

# 府養研ニュース

平成18年7月3日 発行  
大阪府養護教育研究会  
会長 河田 安男  
(藤井寺市立第三中学校)

8月号は7  
日発行予定  
ですが号外  
に注意!

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

来年8月8日は府養研55周年記念大会 <http://fuyouken.visithp.jp/55/>

問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで [jimukyoku@fuyouken.visithp.jp](mailto:jimukyoku@fuyouken.visithp.jp)

件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

## 夏休みの府養研研修一覧 (先月号や号外に添付の案内もご覧ください)

8月4日(金) 自閉症教育プロジェクト事例研究会 案内は後日 **事例募集中** **研究部**

新澤先生(アクト大阪)・松岡先生(豊中病院)が助言者です。

8月8日(火) テーマ別研修会 午後2時～4時30分 **研修部**

8月17日(木)～18日(金) ICT活用プロジェクト連続講座 **研究部**

8月24日(木) 実技講習会 アピオ大阪 講師 象の会 午前10時～午後4時 **研修部**

8月25日(金) 施設見学会 たまがわ高等支援学校 午後2時～5時 **受付終了** **行事部**

8月29日(火) LD教育プロジェクト講演会 **案内添付** **研究部**

八尾市文化会館プリズムホール 午前10時～午後4時40分(一日研修会)

午前分科会 午後講演「発達障害と二次障害 一予防法と対処法」

講師 小栗正幸氏 鳥取少年鑑別所長 特別支援教育士スーパーバイザー

## 施設見学研修(たまがわ高等支援学校)について

- 1)受付終了しました。
- 2)110名の申し込みがあり、半数の学校からしか参加できません。
- 3)参加の可否については連絡させていただきました。
- 4)それ以外の方の参加は認められません。

**必ず読んで  
ください。**

## ICT活用プロジェクト夏期講座について

- 1)申し込み状況は下記のとおりです。(一次締め切り時点で63名からの申し込みがありました。)

講座A	10名	講座B	16名	講座C	16名	講座D	2名
講座E	1名	講座F	2名	講座G	1名	講座H	4名
講座I	7名	講座J	18名	講座K	11名	講座L	17名
講座M	7名	講座N	6名			延	119名

- 2)申し込み受付の返事はしておりませんので、30日までに申し込まれた方は、全員ご参加ください。
- 3)以後、先着順で定員まで受け付けます。(講座Hを除いて、20名まで・講座Hは、10名まで参加できない場合は連絡します。)
- 4)申し込みされる場合は、申し込み状況を府養研HP <http://fuyouken.visithp.jp>でご確認ください。

**自閉症教育プロジェクト教育講演会終了**

6月24日、高津ガーデンにおいて、『通常学級でいさせるアスペルガー症候群、高機能自閉症への具体的支援』講師 神戸市教育委員会指導主事 中尾繁樹先生（こうべ学びの支援センター）が行われました。80名までの部屋でしたが、満席の上、立ち見の方もおられる大盛況でした。障害の説明にとどまらない、実地でのノウハウや心温まるエピソードが多く語られました。時間があればもっとたくさんのお話が聞けたでしょう。

**大教大附属養護から**

大阪教育大学附属養護学校において 公開研修会がおこなわれます。

平成18年8月23日（水）～25日（金）

23日 午前 軽度発達障害の子どもたちへの支援 午後「ムーブメント教育からのアプローチ」

24日 午前 障害児のためのコミュニケーション指導「ことばのストレッチ体操」

—話す、やりとりする、分かり合う—

午後「自立活動における動作法を用いた実践」

25日 午前 てんかんがある子どもへの支援 午後 FBMの実践—基礎と体験ワーク—

定員があります。申し込みが必要です。詳細は添付の案内をご覧ください。

**各支部から**

各支部からの個々の活動の報告は府養研HPの支部ページに掲載されます。

今月中河内から投稿がありました。他の支部役員の方々も報告をお送りください。

**中河内支部総会** 6月9日、八尾のプリズムホールにて、中河内支部総会が行われました。記念講演として、府教委の障害教育課より、主査の福本直美先生に来ていただき、「今後の特別支援教育について」という演題でお話していただきました。（写真と全文はHPに）

**東大阪市養研林間学校** 東大阪市養護教育研究会が主催する林間学校が6月12日（金）から6月22日（木）まで、5ブロックに分かれて、生駒山麓ふれあいセンターで、行われました。

（写真と全文はHPに）

**他団体から****1. 第43回 近畿ブロック研究協議会大阪大会 グランキューブ大阪 平成18年8月22日（火）**

<http://www.geocities.jp/kintokuren/> ←申し込み期日は6月末ですが

テーマ「一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の充実をめざして」

—豊かに生きる心と力を育む—

主催 近畿特別支援教育連絡協議会 大阪市養護教育研究協議会 全日本特別支援教育研究連盟

**2. ムーブメント教育研究会夏期セミナー IN 大阪 平成18年8月26日（土）27日（日）**

案内は号外でくばっております。府養研HPにも詳細な案内があります。

平成18(2006)年7月3日

学 校 長 様  
養護教育関係者 様

大阪府養護教育研究会  
会長 河 田 安 男

## 大阪府養護教育研究会研究部 LD 教育プロジェクト 夏季1日研修会ご案内

平素は本研究会に格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。さて、府養研・研究部・LD教育プロジェクトでは、来年度からの特別支援教育本格実施に向けて下記のとおり、1日研修会を行いますのでご案内申し上げます。

今回は法務省所属の心理学者(法務技官)として非行少年の資質鑑別や少年院での矯正教育に情熱をそそいでこられた小栗正幸先生にご講演をして頂きます。発達障害と二次障害について予防法や対処法を豊富な事例をもとに教えて頂ける貴重な機会になると思います。また、大阪府下の地域 LD 研究会が分担して様々な分科会も行います。

つきましては、貴校の教職員の方々にも是非たくさん参加して頂きますようによろしくお願い致します。

### 記

- 日 時 平成18年8月29日(火) 10:00～16:40  
9:30～ 午前の受付  
10:00～12:30 分科会  
12:30～ 昼食  
13:30～ 午後の受付  
14:00～16:40 講演会
- 場 所 八尾市文化会館プリズムホール  
八尾市光町2-40 Tel 0729-24-5111  
近鉄大阪線八尾駅東へ徒歩5分 (駐車は不可)

### 3. 内 容

#### (1) 午前の部 (10:00～12:30)

- 分科会 1** 高槻市障害児教育研究会担当  
「ひらがなのスクリーニングテストの実施について」  
「読み書きの指導事例」
- 分科会 2** 和泉 LD・ADHD 研究会担当  
「地域に広げる子どもたちの支援  
－NPO 法人立ち上げをめざして－」
- 分科会 3** 北河内 LD 研究会担当  
伊丹昌一氏による講義「K-ABC 入門編」
- 分科会 4** 堺 LD 研究会担当  
山田充氏によるミニ講演「ADHD と学習困難」

#### (2) 午後の部 (14:00～16:40) 小ホール

講演「発達障害と二次障害 ー予防法と対処法ー」

講師 小栗正幸 氏

鳥取少年鑑別所長 特別支援教育士スーパーバイザー

4. 参加費 無料

5. 申し込み 参加申し込みは要りません。当日会場に直接お越し下さい。  
ただし、満席となった分科会については他の分科会に参加して頂くことがあります。

6. 問い合わせ先

大阪府養護教育研究会研究部 LD 教育プロジェクト事務局  
東大阪市立成和小学校 大山説子 06-6745-2361 (FAX 6745-5490)  
大東市立深野中学校 木原 弘 072-879-4891 (FAX 879-4892)

府養研・自閉症教育プロジェクトでは、  
夏季研修会「指導事例による Q&A」で報告し  
ていただける事例  
を募集しています。

助言者には

アクトおおさか所長 新澤伸子先生

市立豊中病院小児科医師 松岡太郎先生

をお呼びしています。

夏季研修会は8月4日(金)の  
午後です。場所は豊中市教育セン  
ター。詳しい内容は、後ほど案内  
プリントでお知らせします。

自閉症児への日常の指導で、こんな行動はどう理解すればいいのだろうか、こんなときはどう指導すればいいのだろうか、次の指導のステップはどう考えればいいのだろうか、・・・など、日常悩んでおられることはありませんか？研修会場で、助言者の先生からヒントをいただきます。

報告していただける事例があれば、以下のフォームで府養研・自閉症教育プロジェクト事務局（下記）までお寄せください。

※プライバシーの保護の観点から、個人情報の取り扱いには十分に注意して記述をお願いします。

※お寄せいただいた事例が多数の場合、報告事例は事務局で選ばせていただきます。研修会の時間の関係上、2ないし3事例になると思います。ご了承ください。研修会での報告事例につきましては、お寄せいただいたご本人に連絡いたします。なお、メールで寄せられた先生方には、受け取り返事メールを送付いたします。

事例をお寄せいただく場合は、E-mailで下記まで  
メールアドレス [DQG05305@nifty.ne.jp](mailto:DQG05305@nifty.ne.jp) 金井孝明まで

※7月20日(木)が締め切りです。

※問い合わせ等

堺市立百舌鳥養護学校 金井孝明（府養研・自閉症教育プロジェクト事務局）

Tel.072-252-8048

## 事例記述フォーム

学年		性別	
診断名（あれば）			
質問内容（できるだけ具体的に記述してください。300字前後でお願いします。）			

## 報告予定者

（氏名）

---

（所属）

---

（連絡先 Tel）

---

※締め切りは7月20日（木）です。

※E-mail で送付の場合、「件名」は「自閉症教育プロジェクト夏季研修会事例報告の件」として  
ください。

# 平成18年度 大阪教育大学附属養護学校

## 公開研修会開催要項

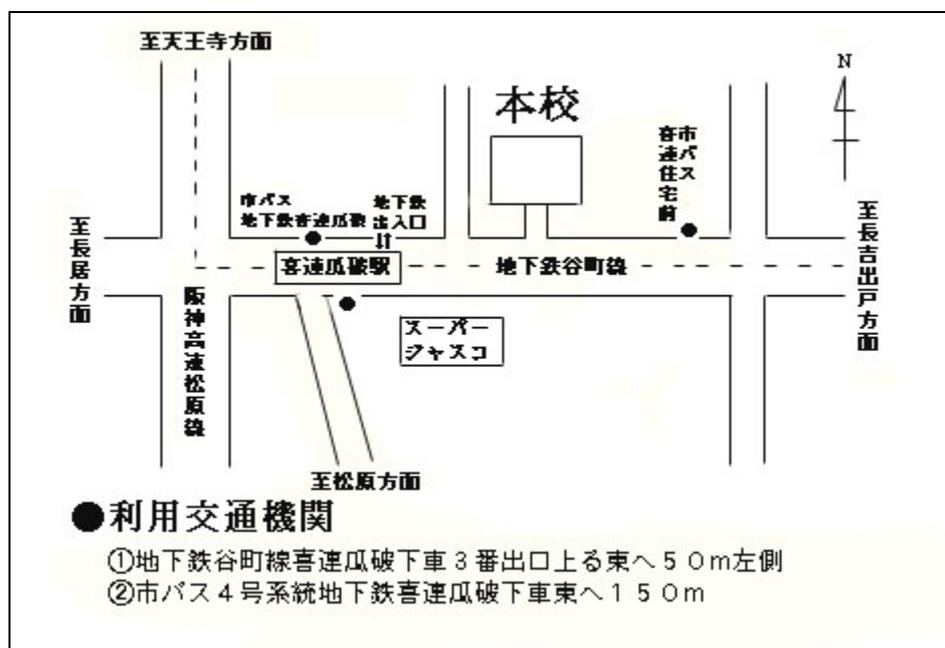
本校では、日頃の教育実践及び研究の成果をもとに、本校教職員等が講師となり、公開研修会を毎年開催いたしております。この研修会を通して、障害教育に携わっておられる先生方等と、より積極的な情報交換を行い、間近に迫っている特別支援教育にむけての研修を重ねていきたいと思っております。ご参加の程よろしくお願いたします。

NO	開催日時	研修テーマ・概要	講師 *敬称略
1	8月23日 (水) 10:00 ～12:00	<p><b>軽度発達障害の子どもたちへの支援</b></p> <p>今秋にも特別支援教育が法制化されるといわれていますが、「軽度発達障害」とは何か、「軽度発達障害」の子どもに対してどう関わったらいいのかなどなど…。家庭生活・学校生活・社会生活を3つのキーワードとして、私論を交えながら一緒に勉強したいと思います。内容は「入門編の入門編」です。</p>	本校教諭 高田 昭夫
2	8月23日 (水) 13:30 ～15:30	<p><b>「ムーブメント教育からのアプローチ」</b></p> <p>ムーブメント教育は、1977年に横浜国立大学教授・小林芳文博士によって、初めて我が国に紹介されました。『人間尊重』の教育を基本理念として、子どもの自主性・自発性を重視し、究極的には子どもの『健康と幸福感の達成』をめざしています。</p> <p>あたま・こころ・からだを育てるムーブメント教育。本校での取組を通して、ムーブメント教育について触れてみてほしいと思っています。</p>	本校教諭 金川 朋子
3	8月24日 (木) 10:00 ～12:00	<p><b>障害児のためのコミュニケーション指導</b> <b>「ことばのストレッチ体操」</b> <b>—話す、やりとりする、分かり合う—</b></p> <p>ことばが出ない子がいます。ことばは出ているがことばで人とやりとりできない、あるいは会話はできるがうまく分かり合えないという子どもがいます。このような子どもに対して積極的にコミュニケーションの力をつける指導について、基本的な考え方やことばのストレッチ研究会の指導事例を報告します。</p>	大阪府立羽曳野養護学校 教諭 堀 一夫 大阪府立寝屋川養護学校 教諭 入江 慶子 兵庫県立こやの里養護学校 三木 眞一 本校教諭 三木 裕子 池田 かおり
4	8月24日 (木) 13:30 ～15:30	<p><b>「自立活動における動作法を用いた実践」</b></p> <p>子どもの日常的な姿勢や動きを分析して、動作法を用いた子どもの課題づくりを行います。自分のからだを使って、子どもの状態像をイメージ化し、体験することでリラクゼーションを図ります。当日は運動のできる服装でお越しください。</p>	大阪府立寝屋川養護学校 教頭 馬淵 政樹 大阪府立中津養護学校 教諭 国貞 広史 野口 佳子 本校教諭 武田 幸造

5	8月25日 (金) 10:00 ~12:00	<p style="text-align: center;"><b>てんかんがある子どもへの支援</b></p> <p>てんかんの治療には、発作を見かけた周囲の人からの報告・情報が大切です。ビデオを見ながら、発作時の介助と観察のポイントをお伝えします。現場で役に立つさまざまな支援例も紹介します。</p>	本校教諭 坂下 茂
6	8月25日 (金) 13:30 ~15:30	<p style="text-align: center;"><b>F B Mの実践—基礎と体験ワーク—</b></p> <p>ファシリテーションメソッド (F B M) は空気量を調節したボールを使った障害児のための運動療法です。はじめての方にもわかりやすく、体験を通してF B Mの楽しさと基礎を学んでいただきます。</p>	本校教諭 大島 昇 河野 健三 三宅 ちさと

## 《参加を希望される方へ》

1. 申し込み方法:会場・資料などの準備のため、別添申し込み用紙に必要事項を記入の上、郵送又はFAXでお申し込みください。
2. 各講座は、本校教諭のための校内研修も兼ねるため、定員を50名程度(6, FBMの実践については、30名程度)とさせていただきます。
  - \* 定員になり次第締め切らせていただきます。連絡がない場合は参加可能とお考えください。不明な場合はお問い合わせ下さい。
  - \* 締め切らせていただきました講座は、本校のHPに記載いたしますのでご覧ください。
  - \* 当日参加が可能な場合もありますので、お問い合わせください。
3. 研修会費(資料代・教材費等)は各回¥500とさせていただきます。当日、受付にてお支払いください。
4. 研修会場及び申し込み先(問い合わせ先) 大阪教育大学附属養護学校(研究部研修係)  
 〒547-0027 大阪市平野区喜連4-8-71 (下記の地図をご参照ください)  
 TEL 06-6708-2580・2590 FAX 06-6708-2380



平成18年度 公開研修会 申し込み用紙

●学校名： \_\_\_\_\_ 電話： \_\_\_\_\_

●氏名： \_\_\_\_\_

●所属：(小・中・高) / 障害種別(知的障害・肢体不自由・その他： \_\_\_\_\_ )

※ いずれかに○をつけてください。

【参加希望】「参加希望」欄に○をつけてください。

希望	日時	研修名	備考
	8/23 (水) 10:00~12:00	軽度発達障害の子どもたちへの支援	
	8/23 (水) 13:30~15:30	ムーブメント教育からのアプローチ	動きやすい服装でお越し下さい
	8/24 (木) 10:00~12:00	ことばのストレッチ体操	
	8/24 (木) 13:30~15:30	自立活動における動作法を用いた実践	動きやすい服装でお越し下さい
	8/25 (金) 10:00~12:00	てんかんがある子どもたちへの支援	
	8/25 (金) 13:30~15:30	F B Mの実践	動きやすい服装でお越し下さい

【次のアンケートにもお答えください】

1. これまでの本校の研修会に参加されたことがある方は○をご記入ください。

- (      ) ことばのストレッチ体操      (      ) F B M      (      ) てんかん  
 (      ) 動作法      (      ) ムーブメント教育  
 (      ) 集団プレイ・コミュニケーション

\*その他 (内容： \_\_\_\_\_ )

2. 今回の研修会以外で、希望されるテーマ等ありましたら、お書きください。

☆申し込みは、郵送または FAX にて「大阪教育大学附属養護学校研究部研修係」までお願いします。

〒547-0027 大阪市平野区喜連4-8-71      FAX06(6708)2380